



武田 優作展『gray』開催のお知らせ

会 期 2023/6/12(月)-6/24(土) 11:30-18:30(最終日は17:00まで) 日曜休廊

会 場 ギャラリー上田 〒104-0061 東京都中央区銀座 6-4-7 いらか銀座ビル8F
PJ Arts Tokyoにてオンライン同時公開 <https://pjarts.tokyo>

お問い合わせ 上田 崇一郎、池田 友紀子
E-mail: info@gallery-ueda.com Tel: 03-3574-7553

上記展覧会を開催致します。よろしくご高覧賜りますよう、併せてご取材・ご掲載お願い申し上げます。

【目に見えぬ光を描く。武田 優作の新作展開催】

静物画家、武田 優作の個展を開催致します。2020年の初個展以降、画廊と百貨店での展示を重ね、多くのコレクターから注目されております。優れたデッサン力により写實的に描かれるモチーフは、花、果実、ガラス、スイーツなど多岐に渡ります。《目に見えぬ光を描く》を一環したテーマとしており、背景のかすかな光や空気は被写体と調和しどこまでも穏やかで鑑賞者の心に安らぎを与えます。

当展では油彩の新作を20点展示予定です。日常を柔らかに切り取る作品をこの機会にご堪能いただきたく、ご案内致します。



『紫陽花と小瓶の静物』H33×W33cm

武田 優作 Yusaku Takeda

《略歴》

1989年 山形県山形市生まれ
2012年 横浜国立大学教育人間科学部 卒業
2015年 横浜国立大学大学院 教育学研究科 修了
2021年 『月刊アートコレクターズ』特集「完売作家全データ」掲載
2022年 『美術新人賞 デビュー』入選

《主な展覧会》

ギャラリー上田、大丸 東京店、大丸 札幌店、そごう広島、
OneOffs NFT国際アートフェア(台北)、シバヤマアートギャラリー、ギャラリー杉

<https://www.yusakutakeda.site>

《展示予定作品》



『ユーカリと静物』H60×W41cm



『薄日』H53×W33cm



『白薔薇と硝子の静物』H33×W24cm



『薄桜』H27×W19cm

《過去掲載媒体例》



「白い陶器と真鍮の静物」2020年 油彩 4号F



武田優作 たけだ・ゆうさく

グループ展

成約率
100%
4点中4点

「サマーアートフェア2020」

大丸東京店
2020年7月8日～7月21日

1989年山形県生まれ。2012年横浜国立大学教育人間科学部卒業。15年同大学院教育学研究科修了。

取り扱い画廊／シバヤマ、ぎやらいい朋、ギャラリー上田
作品購入の目安／号＝1.5万円、掲載作品＝6万円

Information ま～るく納めましょう。展（4/17～4/24・ぎやらいい朋）、“あなた”との対話展（5/29～6/5・ぎやらいい朋）

15世紀フランドル派の絵画技術を学び、リアリズムと色彩のマチエールを追及している武田優作さん。決して賑やかな画面ではありませんが、静かに放つ存在感は、抽出された造形美と、高い透明度で私たちを惹きつけます。
(シバヤマ)

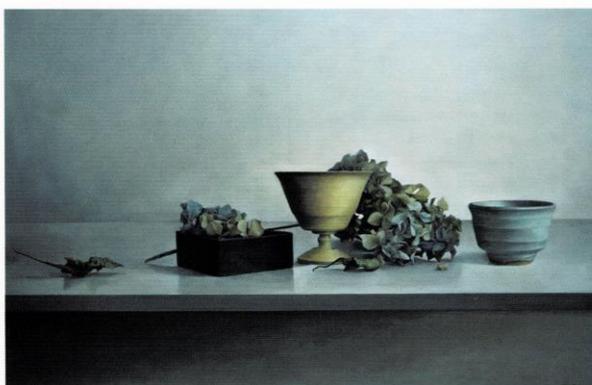


『月刊アートコレクターズ』2021年2月号特集
「完売作家全データ」

《紫陽花とゴブレットの静物》

30M 白亜地、テンペラ、油彩、パネル、綿布

「目の前にあるものを確かめるように描く」ということを大切にしています。描く対象は日常の中から選ばれるものが多く、どのようなモチーフでも丁寧に見つめることで、その佇まいを感じ取り、魅力を引き出せると考えています。自分の目で対象を確かめ、その「気配」を宿せるような表現を目指しています。



たけだ・ゆうさく

1989年山形県生まれ。2012年横浜国立大学教育人間科学部卒業。15年横浜国立大学大学院教育学研究科修了。20年個展（銀座・ギャラリー上田）。21年寧波国際写生作品展（中国・寧波市揚帆美術館）。その他都内の画廊、百貨店のグループ展等で発表。

武田優作

Yusaku TAKEDA

『月刊美術』2022年3月号特集
「美術新人作家賞 デビュー2022年入選作家」